

地域循環共生圏フォーラム

道南で考える環境・社会・経済の未来

開催日時 2022年3月5日（土）13:30～15:30

開催方法 オンライン開催

対象 函館・道南地域の事業者、金融機関、
行政職員、まちづくりに関わりのある方など

定員
100名
参加無料

近年顕在化してきている気候変動や海洋環境の変化は、地域のさまざまな産業に影響をもたらすと同時に、経済活動の変化・縮小により人口減少を加速させる可能性があります。

本フォーラムでは、こうした課題の連関や、地域資源を活用した産官民の具体的な取組みにより環境・社会・経済の好循環を生み出していく可能性をさぐり、函館・道南地域の将来像を考えていきます。

[プログラム]

○開会・趣旨説明

○基調講演「海洋環境の変化と函館・道南の地域づくり」

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授 宮下 和士氏

○パネルディスカッション「道南で考える 環境・社会・経済の未来」

【登壇者】

- 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授 宮下 和士氏
- 函館商工会議所中小企業相談所長 永澤 大樹氏
- 司法書士・行政書士やまびこ事務所 青沼 千鶴氏
- 大沼ラムサール協議会 吉田 浩平氏

【コーディネーター】

一般財団法人北海道国際交流センター（HIF）専務理事 池田 誠氏

[申し込み・問い合わせ]

下記のイベントページからお申込みいただくか、以下の代表アドレスに**お名前、ご所属、メールアドレス**をご記入し、ご連絡ください。

イベントページ

<https://epohok.jp/event/14661>

北海道環境パートナーシップオフィス
（担当：福田）

TEL：011-596-0921

E-mail：epoh-webadmin@epohok.jp



こちらのQRコードからも
お申込みいただけます

[主催] 北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）

登壇者プロフィール



宮下 和士（みやした かずし）氏
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授

1968年岡山県倉敷市出身。1996年に東京大学大学院博士課程修了、博士（農学）取得。その後、東京大学農学特定研究員、日本学術振興会特別研究員、認可法人海洋水産資源開発センター（現国立研究開発法人水産研究・教育機構 開発調査センター）を経て、1998年3月、北海道大学水産学部助教授、2002年4月、同大北方生物圏フィールド科学センター助教授、2007年4月同准教授、2011年7月より現職。水中の観察技術の開発や、開発した技術を使った水中生物の生態研究、水産資源の持続的利用に関する研究などに従事。水産庁水産業の明日を拓くスマート水産業研究会会長、北海道総合ICT水産業フォーラム会長なども務める。



永澤 大樹（ながさわ ひろき）氏
函館商工会議所 中小企業相談所長

1973年函館市生まれ。1995年早稲田大学卒業、函館商工会議所入所。2006年より新幹線開業対策業務を担当、同年設立された官民連携組織「北海道新幹線開業はこだて活性化協議会」事務局として、2008年に「はこだて活性化アクションプラン」を策定。2012年から2017年まで、北海道新幹線新函館開業対策推進機構事務局長を務める。現在は、中小企業相談所長として地域振興・中小企業経営支援施策を総括している。Uターン後は各種の地域活動に参画し、現在は青森大学付属総合研究所客員研究員を務める。



青沼 千鶴（あおぬま ちづる）氏
司法書士・行政書士やまびこ事務所

1980年七飯町生まれ。中央大学法学部卒業。2005年に東京から北海道へUターンし、法律事務所勤務等を経て、現在八雲町に在住。2011年に司法書士・行政書士やまびこ事務所を開業。本業のかたわら、“まちをおもしろがる”有志グループ『やくもターコイズ』を2012年から主宰し、やくもキャンドルナイトなど様々なイベントを開催。2018年から空き家を活用した変幻自在のオルタナティブスペース『カミヤクモ321』の運営に取り組む。2021年には事務所の隣に『木彫り熊と本の店kodamado』を開き、木彫り熊発祥である八雲町のアピールの場としている。



吉田 浩平（よしだ こうへい）氏
大沼ラムサール協議会事務局／七飯町民生部環境生活課自然環境係

1987年札幌市生まれ。農学修士。大学から湿地の研究を始め、酪農学園大学大学院に進学後、ラムサール条約登録湿地宮島沼で研究を行う。そこで、湿地の保全のために現場で働くということに興味を持ち、2015年に地域おこし協力隊として七飯町に着任。ラムサール条約登録湿地大沼の自然保護、環境教育をはじめ、外来種対策、鳥獣被害対策などを行う。2018年より七飯町職員として、湿地や山、畑などで自然に寄り添われながら活動している。



池田 誠（いけだ まこと）氏
一般財団法人 北海道国際交流センター（HIF）専務理事

1961年函館市生まれ。七飯町大沼在住。1984年小樽商科大学卒業後JTBにて11年間勤務。95年に退職、1年間、ニュージーランドでグリーンツーリズムや、パーマカルチャー、バイオダイナミックなどを学ぶ。帰国後、共働学舎新得農場にて有機農業、ナチュラルチーズづくりなどを担当し、自給自足の共同生活をする。2001年5月より現職。現在、外務省NGO相談員、DIGネットワーク函館事務局長、大沼ラムサール協議会 会長など。